

# 学ぶ つながる 役に立つ

令和4年9月1日

夏休みのあいだ、ひっそりとしていた安浦小に子どもたちの明るく元気な声が戻ってきました。今日から2学期となります。2学期は、新しい学習はもちろん、野外活動、修学旅行、防災参観日、学習発表会、校外学習、遠足など子どもたちの成長の節目とする学びをたくさん予定しています。学校は、適切なマスクの着用、換気、手洗い・手指消毒、三密を避けるといった新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策を行いながら児童の学びを止めないように努めてまいります。保護者の皆様には、児童の毎朝の検温と健康観察カードの記入にご協力くださいますようお願いいたします。

なお、2学期も児童本人、児童と同居のご家族が PCR 検査・抗原検査を受けることになった、または検査を受けた場合及び児童が濃厚接触者となった場合には、すみやかに学校へ連絡してください。その際に、出席停止の措置や学級閉鎖、臨時休校の要否を検討するため、発症日や自宅療養(待機)期間などの聞き取りをさせていただきますのでご了承ください。

## 【 ~ 夏休み中の 子どもたち(6年生) ~ 】



6年生の上田さん、沖田さん、脇谷さん、岡野さん、釘宮さん、武田さんは、安浦出身の藤登祐二さんのご指導のもと、「呉市安全ポスター作品展」に挑戦しました。『より広く強い 防災の輪を』というメッセージを図画工作科で使う画用紙よりも大きいパネル(105cm×75cm)に表現しました。

藤登さんからは「共同制作にみんなのアイデアを盛り込む方法」や「ポスターに使った・選んだ色にも制作者のメッセージが込められること(例えば、赤→『危険』・黄→『注意』・青→『安全』)」などを教わりました。ポスター制作から学んだことを他の6年生にも伝えてください。



6年生の福岡さんは、読書の楽しさを、多くの子どもたちに広める「子ども司書」を目指しています。夏休みには安浦図書館主催の「このゆびとまれの絵本会」で本の読み聞かせをしました。



夏休みの登校日には、県の防災担当課の方に「土砂災害のメカニズム」などの話をさせていただきました。